

## 5 環境教育・環境学習の推進

### 5-1 多様な環境教育・環境学習の推進

#### 1 環境教育の推進体制(循環型社会推進課)

##### (1)環境教育の推進指針

環境教育の目的は、環境問題に関心を持ち、環境に対する人間の責任と役割を理解し、環境保全に参加する態度及び環境問題解決のための能力を育成することにあります。

県民すべての世代にわたる体系的・総合的な環境教育を推進するため、平成2年9月に「環境ふれあい実践活動推進指針策定委員会」を設置し、平成3年3月に「環境ふれあい実践活動推進指針」をとりまとめました。行政、学校、企業、各種団体等が人の活動と環境容量との調和を図り、自主的な実践活動が行えるよう、学習の機会、機材、指導者、拠点施設・設備等の各基盤を整備しています。

##### (2)環境教育の推進体制

本県では、各部局にわたり様々な環境教育事業を展開しています。その体制と主な実施内容は右のとおりです。

#### 2 環境教育の各種施策

##### (1)環境科学研究所における環境教室等(森林環境総務課)

環境科学研究所の環境教育部門では、環境問題を地球規模で考え、身近なことから実践することの大切さを学習する「環境教室」、「環境体験講座」、「環境映画会」、「身近な環境調査」、「地球環境観察会」や、「環境写真展」等の企画展示など、幅広い環境教育事業を実施しています。

#### 森林環境部

森林環境総務課	「山の日」啓発活動推進等
循環型社会推進課	環境日本一やまなしづくり実践活動の推進
	やまなしクリーンキャンペーンの展開
	エコドライブ運動等各種普及啓発
大気水質保全課	ごみの減量化、リサイクル等の推進
みどり自然課	大気・水質保全等公害防止に係る普及啓発
	自然保護や緑化推進等に係る普及啓発
森林整備課	「八ヶ岳環境と文化の村」の運営
林業振興課	森林整備、森林・山村地域の活性化、森林災害予防の普及啓発
県有林課	植樹運動、林業体験等を通じた林業普及
環境科学研究所	「森林文化の森」の整備と利用促進
森林総合研究所	環境教育事業の実施 指導者の育成等
各林務環境事務所	環境教育に関する調査・研究 森の教室等の実施
各林務環境事務所	地域における環境保全活動の推進

#### 教育庁

義務教育課	エネルギー教育推進事業の実施
社会教育課	高校生やまなしネイチャー体験事業の実施

#### その他の部局

県民生活課	省エネルギー、クリーンエネルギーの普及啓発
生涯学習文化課	やまなしまなびネットワークシステムの運営
企業局電気課	クリーンエネルギー学習講座等の実施

事業名	H18実績	備 考
環境教室	団体を対象として随時開催	
やまなし環境映画会	8/11～13	・優れた環境映画の上映
環境体験講座	3回(各1日間)	・体験活動を取り入れながら、身のまわりのものを題材とした内容で開催
身近な環境調査	102校参加 (小・中学校)	・サクラの開花調査
地域環境観察会	3回	・地域の身近な自然などの観察会
環境科学講座	1回	・科学的なデータや知見を取り入れ、わかりやすい内容で開催
企画展示	4/22～6/25「富士山・火山写真展」	
	7/8～9/10「動物写真展」	
	9/23～11/26「きのご写真展」	

環境教育事業の概要(平成18年度)

## (2)体験型環境学習の推進(交流エコ教室ほか)(循環型社会推進課)

次代を担う子どもたちが、地域において楽しく自発的に環境学習及び環境保全活動を行う、「こどもエコクラブ」の活動を支援し、その内容充実を図っています。

県内の加入状況(平成18年3月31日現在)

・クラブ数...29

・会員数...873人(全国:クラブ数...約4,000 会員数...約110,000人)

事業内容

・交流エコ教室

こどもエコクラブのメンバーやサポーター、一般の子どもたちとその保護者が交流を深めるとともに、自然の中で各種の体験を通して、今後の環境保全活動の一層の促進を図る。

平成18年度実施内容

平成18年8月5日(土) 八ヶ岳自然ふれあいセンター

参加者 こどもエコクラブメンバー及びサポーター、一般の子どもたちとその保護者 68名

・こどもエコクラブ全国フェスティバル

「こどもエコクラブ全国フェスティバル」大会(開催地:神奈川県横須賀市)に、県内の「こどもエコクラブ」3クラブが、同フェスティバルに展示する壁新聞を提出した。

## (3)学校林活用推進事業(みどり自然課)

学校週5日制の実施や総合的な学習の時間の創設に伴い、森林の教育的利用に対するニーズが高まってきている中で、児童・生徒の森林環境教育の場として学校林を活用するために必要な初期段階での環境整備に対して助成をしています。

## (4)どんぐりクラブ育成事業(みどり自然課)

小学生以下の子ども達に、山や森、公園に落ちているどんぐりを拾う活動を通じて、緑に親しみ、森林を大切にすることを育んでもらうことを目的として実施しています。また、集まったどんぐりは環境教育等への活用を図るため、県緑化センターで養成し、希望した小中学校や公園等に配付しています。

平成 18 年度は 744 人の子ども達が会員となり、集めたどんぐりの数に応じてファイリヤマブキとコマユミを配付しました。

#### (5)活力ある山村づくり(森林整備課)

森林の総合的な利用や都市と山村との交流、森林整備パートナーの育成、子供たち等への森林環境教育を通じて、森林・林業に対する理解を深め、森林・山村地域の活性化を推進するために、次の事業を実施しています。

##### 森林環境教育利用促進対策事業

子供たちが体験活動に利用する森林環境教育の場、市民参加や後継者育成に資する林業体験学習の場となる森林・施設の整備を支援します。

##### 環境保全林再整備事業

県下 26 箇所の環境保全林整備事業実施箇所のうち、人の入り込みが多い箇所において、森林整備を行う企業・団体を募集し、研修会の開催や資機材の配備等の活動支援を通じて、森林整備のパートナーとして育成します。

平成 18 年度は、笛吹市芦川町の高野多目的保安林総合整備事業において関東グロリアガス(株)が、南都留郡西桂町の三ヶ峠自然環境保全林において富士急行株式会社が、南巨摩郡増穂町の奥仙重生活環境保全林において生活協同組合市民生協やまなしが、北杜市武川町の精進ヶ滝生活環境保全林においてサントリー株式会社白州蒸留所水工場が、それぞれ除伐等の森林整備を実施しました。

#### (6)エネルギー教育推進事業(義務教育課)

##### 啓発のための「リーフレット」及び「実践事例集」の作成

- ・エネルギー教育を推進するため、県下の小 4～中 3 の児童生徒全員が、日常生活で自ら実践できる記述式の「リーフレット」を作成し、配布する。
- ・先進的な実践校の様子を紹介した「実践事例集」を作成し、全県の小中学校に配布する。

##### エネルギー教育関連教材の貸し出し

- ・各学校で揃えにくいエネルギー教育関連の教材を県で備えておき、必要に応じて貸し出す。

##### エコ活動推進キャンペーンの実施(～地球のエネルギーについて考えよう～)

- ・10 月中旬～11 月をエネルギー教育推進の強化月間とし、県下全ての公立小中学校で一斉に省エネ・省資源活動の取り組みや新エネルギーについての学習活動等を行う。

##### ホームページの活用・更新

- ・義務教育課で開設している「小中学生のための環境・エネルギー教育に関するホームページ」を通じて、各学校の取組の様子や関連事業の紹介、環境教育・エネルギー教育の進め方等について情報発信を行う。

#### (7)高校生やまなしネイチャー体験(社会教育課)

未来を拓く教育の一環として、広い視野と豊かな国際感覚を持ち、自然に恵まれた郷土山梨を愛する青少年を育成するために、海外からの留学生と交流し、環境問題を体験的に学ぶことを通して、地域づくりに貢献できる若いリーダーの養成を図る、「高校生やまなしネイチャー体験」を実施しています。

経緯 平成6年度より事業を開始し、平成18年度で13年目を迎えた。

平成18年度の実施内容

対象 県内在住の高校生(参加者32名)

実施日 平成18年8月8日～8月10日 2泊3日

学習内容 ・環境学習(自然に親しみ、環境問題を理解するための体験活動を行った。)

・国際理解(外国人留学生との交流を行った。)

#### (8)環境アドバイザーの派遣(循環型社会推進課)

地域における環境保全意識の高揚を図るとともに地域の環境保全活動に資するため、県内の民間団体等が主催する環境保全に関する研修会等に、「環境アドバイザー」を派遣しています。

氏名	役職等	氏名	役職等
植原 彰	(財)日本自然保護協会・自然観察指導員	田中 収	大月短期大学名誉教授
近藤 信行	作家、日本高山植物保護協会副会長	口野 道男	山梨地学会顧問
山本 紘治	山梨科学アカデミー会員 高校互助会理事長	飯窪さかえ	山梨県生活学校連絡会会長
北村 眞一	山梨大学大学院教授	中川 雄三	動物写真家、環境省自然公園指導員
平井 成子	全国牛乳パックの再利用を考える連絡会代表	中村 司	山梨大学名誉教授
中込 司郎	山梨県植物研究会会長	依田 正直	日本野鳥の会甲府支部長
流石 皇甫	美花里自然教室代表	渡辺 通人	甲州昆虫同好会会長、環境省自然公園指導員
伊藤 真理	アーティスト、みどりの生活クリエイター	瀬田 實	甲州昆虫同好会会員
斉藤 一紀	(財)日本鳥類保護連盟専門委員	山坂 右内	(株)メイキョー技術顧問 山梨科学アカデミー会員
藤巻 真史	(株)田丸・代表取締役社長	芦澤 公子	NPO法人みどりの学校理事長
鈴木 嘉彦	山梨大学工学部部長	志沢 美香	こどもエコライフネット理事
黒田 光秀	(株)総合リサイクルセンター黒田・代表取締役	望月あけみ	NPO法人みどりの学校事務局副理事
伏見 勝	(財)日本自然保護協会・自然観察指導員	内田 勝己	NPO法人みどりの学校理事
鶴田 和彦	(株)横河電機勤務		

山梨県環境アドバイザー名簿(平成19年度現在)

#### アドバイザー登録、経費等

ア 環境アドバイザー:県内で活躍されている方で、環境保全分野の学識経験者や環境保全活動実践者の中から選任・登録(任期:1年)

イ 派遣に要する経費:謝金の一定額及び旅費について県が負担(平成8年度から)

#### 対象

ア 研修会等の主催者:県内の地域活動グループ、町内会、学校、PTA、その他各種団体など

イ 研修会等の内容:自然保護、ごみ減量、環境美化、省資源・省エネルギー、リサイクル、地球環境問題等に関する講演会、研修会、体験学習、観察会など

ウ 参加者数:概ね30名以上(観察会は上限人員あり)

#### 派遣手続き(平成19年度現在)

ア 環境アドバイザーの派遣を希望する団体等は、原則として実施の1ヵ月前までに「環境アドバイザー派遣申請書」を、団体等の所在地を所轄する林務環境事務所長に提出する。

イ 林務環境事務所長は、申請書を審査し、その採否と派遣するアドバイザーを決定し、団体等に通知。

ウ 団体等は、実施後「環境アドバイザー派遣事業実施報告書」を林務環境事務所長に提出する。

## 平成 18 年度実績

回数	月日	主催団体	テーマ	アドバイザー	参加人数
1	4月28日	南アルプス市白根地区環境美化連絡会	「循環型社会に向けた取り組みとライフサイクル」	薬袋英輔	100
2	5月9日	泉中学校第1学年	「第1学年校外授業」	伏見勝	37
3	5月12日	芦安中学校第1学年	「さくらについて」	中込司郎	9
4	5月12日	くしがた女性団体連絡協議会	「環境問題」	鈴木嘉彦	100
5	5月18日	高根北小学校	「学校林自然観察」	伏見勝	14
6	7月19日	中央市田富食生活改善推進委員会	「子供達が安心して暮らせる未来をつくるために、今、私たちができること」	芦澤公子	30
7	9月15日	こうさい女性団体連絡協議会	「身近な暮らしの中から考える省エネとゴミ減らし」	望月あけみ	77
8	9月25日	ハヶ岳ふるさと倶楽部	「身近な野鳥観察会」	斉藤一紀	25
9	9月29日	韮崎児童センター	「昆虫の目を通して見た 山梨の自然」	瀬田 實	40
10	10月21日	小笠原小学校	「リサイクル工場の見学会」	藤巻 眞史	40
11	10月5日	小泉小学校	「環境問題を考える ～ごみはもっと減らせないだろうか～」	志沢 美香	24
12	10月29日	スマイルネットワーク	「家庭でできるエコ対策」	志沢 美香	47
13	10月22日	いきいきサークル	「毎日の食から考える安心安全」	芦澤 公子	43
14	11月15日	甲斐市八幡新田一区自治会	「循環型社会におけるリサイクル」	藤巻 眞史	48
15	11月11日	山梨の自然同好会	「富士川中流地域の河相とその周辺の自然環境を探る」	田中 収 口野 道男	72
16	11月16日	高根中学校	「私たちの住んでいる地域の自然環境と課題」	斉藤 一紀	106
17	11月29日	スマイルネットワーク	「天然洗剤のすすめ」	伊藤真理	38
18	12月2日	重久公民館	「ごみ問題からつらなる世界」	志沢美香	34
19	12月2日	Aんぷあんなっと	「子どもと一緒に年末準備」	伊藤真理	29
20	12月8日	しらね女性団体連絡協議会	「身近な暮らしの中から考える省エネとゴミへらし」	望月あけみ	80
21	2月23日	竜王北小学校	「鳥と友だちになろう」	依田正直	58
22	3月10日	山梨の自然同好会	「富士川下流地域の河相と身延山頂部からの景観 自然環境を探る」	田中 収 口野 道男	80
23	4月26日	東山梨地域環境パートナーシップ会議	「ごみ減量化による温暖化防止」	藤巻眞史	46
24	8月9日	岩手小学校	「自然を守る」	依田正直	86
25	10月2日	三富小学校	「ずっと守ってほしいから」	志沢美香	97
26	10月28日	NPO法人 真志の会	「地球に優しくリサイクル～身近にある貴重な資源～」	藤巻眞史	45
27	12月12日	山梨市食生活改善推進委員会	「環境問題とリサイクル」	藤巻眞史	30
28	12月10日	山教組東山梨支部	「平和・環境の大切さを親子で考えよう」	伊藤真理 志沢美香	130
29	7月21日	峡南環境美化保全推進委員会	「地球温暖化防止を考える」	芦澤公子	40
30	11月1日	増穂商業高校	「MOTTAINAIが地球を救う！」	藤巻眞史	130
31	11月30日	久那土中学校	「地球環境とリサイクル～資源別に見るリサイクルと廃棄物～」	黒田光秀	68
32	2月10日	身延町文化協会連絡協議会下部地区文化協会	「環境と渡り鳥～渡り鳥は地球の未来を警告する～(自然観察会)」	依田正直	39
33	6月18日	谷村第二小学校第4学年	「牛乳パックを使って紙をすく」	平井成子	50
34	6月22日	明見小学校第4学年	「今も昔も住みよい明見」(講師選択授業)	志沢美香 伊藤真理 中川雄三	137
35	11月24日	秋山中学校	「自分たちの身近な自然の楽しみ方」	中川雄三	20
計					2,049

## 5-2 人材の育成

### 1 環境科学研究所の取り組み(森林環境総務課)

山梨県環境科学研究所では、環境問題や環境教育への理解をより一層深めることを目的に、また、将来的には地域の環境活動を推進しうる人材を養成する第一歩となるよう、環境生涯学習プラン「山梨環境科学カレッジ及びカレッジ大学院」を開講しています。平成18年度の実績は次のとおりです。

#### (1)山梨環境科学カレッジ

種別	内容	講師	実施日	参加者数
指定講座	1) 開講式・環境科学講座 「火山としての富士山」	日本大学教授 高橋正樹 静岡大学教授 小山真人	5.20	49
	2) やまなし地球環境映画会06	(アース・ビジョン組織委員会共催)	8.11～8.13	43
	3) 地域環境観察「剣丸尾 自然探検」	日本野鳥の会富士山麓支部 中川雄三 宮下義夫 水越文孝	11.11	42
優先講座	1) 富士山五合目自然観察	東邦大学理学部助教授 丸田恵美子	8.6	26
	2) 秋の自然ときのご観察会	森林総合研究所主任研究員 柴田 尚	10.7	17
選択講座	1) 環境体験講座「ネイチャークラフトに挑戦」	都留市宝の里ネイチャーセンター 二宮 亨一	6.10	17
	2) 環境体験講座「エコ工作に取り組もう」 ～牛乳パックを利用した紙粘土作り	環境教育スタッフ	9.23	11
	3) 企画展示～写真展 動物写真・富士山火山写真展・きのこ写真		4.22～11.26	68
	計			273

#### (2)山梨環境科学カレッジ大学院

種別	内容	講師	実施日	参加者数
開講 指定講座	1) 開講式・環境科学講座 「火山としての富士山」	日本大学教授 高橋正樹 静岡大学教授 小山真人	5.20	19
基礎講座	1) 生態系の中の人間・富士山の動植物	本郷主幹研究員・環境教育スタッフ	6.3	19
	2) 自然観察会の手法と運営・富士山の地質学的特徴	環境教育スタッフ	6.17	19
専門講座	1) 富士山麓の自然(自然系)	興水・中野・北原研究員	6.24	18
	2) 変化とヒトの健康(健康系)	瀬子・長谷川研究員	7.8	17
	3) 人と自然の関わり方を考える(地域系)	杉田・小笠原・池口研究員	9.30	17
臨地講座	青木ヶ原を訪ねる	環境教育スタッフ	9.2	17
応用講座	1) 自然観察プログラムの実際	富士山河口湖町自然観察員	7.22	17
	2) 自然観察プログラム作成・模擬実施	環境教育スタッフ	10.21	17
修了式	カレッジ大学院のまとめ	環境教育スタッフ	11.25	17
	計			177

## 2 森林総合研究所における研修(林業振興課)

林業従事者や後継者、また将来の担い手となる青少年を対象に技術研修を行い、地域林業や森林教育の中核的指導者となるよう人材養成を行っています。平成18年度の実績は次のとおりです。

## (1) 専門研修(対象: 県、市町村及び森林組合職員 ほか)

研修教科	内 容	講 師	実施日	日数	参加者数
林業機械	小型車両系建設機械(整地、運搬、積み込み用及び掘削用)	元(株)コマツ甲信 小出峰雄	H18.4.27 H18.4.28	2	4
林業機械	林業架線作業主任者免許規定に係わる講習	労働安全コンサルタント 功刀能文 森林総合研究所 齋藤 寛 林業普及指導員ほか	H18.5.23 ~ H18.7.12	15	8
林業機械	草刈り機取り扱い	森林総合研究所 齋藤寛 林業普及指導員ほか	H18.6.6/7 H18.7.7/13	4	13
林業機械	伐木造材に係わる特別教育	森林総合研究所 齋藤寛 林業普及指導員ほか	H18.6.6/7	2	4
森林計画	森林施業計画	森林整備課計画担当職員	H18.6.12	1	93
森林保護	保安林実務	治山林道課保安林担当職員	H18.6.22	1	51
普及指導	「環境 + エネルギー」 = バイオマス	東京大学 工学系研究科電気工学専攻 教 授 山 地 憲 治	H18.6.28	1	68
林業機械	機械集材技術の基礎	森林総合研究所 齋藤寛 林業普及指導員ほか	H18.6.29/30	2	3
森林教育	森の幼稚園	フリーライター 浜田久美子 キープ自然学校 小西貴士・黒田あや	H18.7.6	1	41
林業機械	伐木造材に係わる特別教育	森林総合研究所 齋藤寛 林業普及指導員ほか	H18.7.7/13	2	5
森林教育	木工作指導者研修	家具作家 外崎晃 情報館長 土屋光春 森総研 鈴木泰仁	H18.7.25	1	25
森林教育	森林を知ろう(1回目)	植物愛好家 齋藤敬文 ネイチャーゲーム協会 野沢健夫、高山 弘	H18.7.26	1	31
森林教育	森林を知ろう(2回目)	植物愛好家 齋藤敬文 ネイチャーゲーム協会 野沢健夫、高山 弘	H18.8.17	1	13
森林計画	GPS活用入門	森林総合研究所 中桐林業普及指導員	H18.8.25	1	7
森林保護	FSC森林生態・野生生物情報	県水産技術センター 主任研究員 大浜秀規 動物写真家(県レッドデータブック作成委員) 中川雄三	H18.8.31	1	27
林業機械	高性能林業機械による 間伐搬出実習	森林総合研究所 齋藤寛 林業普及指導員ほか	H18.8.29/30 9.12/13/14/20 /21/22/26/27	10	9
林業機械	伐木造材に係わる特別教育	森林総合研究所 齋藤寛 林業普及指導員ほか	H18.10.31/11.1	2	8
森林計画	森林管理、資源管理への GISの利用	森林総合研究所 客員研究員 東京農工大学 助教授 岩岡 博	H18.12.8	1	74
森林保護	二ホンジカの生態と被害管理	山梨県総合理工学研究機構 客員研究員 東京農工大学 助教授 古林 賢恒	H18.12.8	1	84
森林計画	コンパス測量のデジタル化	森林整備課 副主査 瀧口 潔 大同商事株式会社 株式会社ティンバー テック	H19.2.15/16	1	42
	合計			51	610

(2)基礎研修(林業教室)(対象:一般県民)

研修教科	内 容	講 師	実施日	参加者数
講演	山梨の森林・林業	森林総合研究所 千頭和 敬幸	H18.5.13	19
作業実習	下刈	森林総合研究所 和泉川渡 普及指導部長	H18.6.10	17
視 察	赤沢自然休養林	木曽森林管理署	H18.7.8	23
作業実習	高性能林業機械	森林総合研究所 齋藤 寛 林業普及指導員	H18.9.16	9
作業実習	間伐	森林総合研究所 田中格 主任研究員	H18.9.16	13
作業実習	枝打ち	(有)江本林業 望月勝海	H18.11.11	9
作業実習	シイタケ植菌	森林総合研究所 柴田尚 主任研究員	H19.2.17	14
講演	ボランティアとしての森林とのかかわり	財団法人オイスカ 田中美津江	H19.3.10	9
計				113

(3)技能者養成研修(対象:林業従事者)

研修教科	講 師	実施日	参加者数
小型車両系建設機械(整地、運搬、積み込み用及び掘削用)	元(株)コマツ甲信 小出峰雄	H18.4.27 H18.4.28	8
林業架線作業主任者免許規定に係わる講習	労働安全コンサルタント 功刀能文 森林総合研究所 齋藤 寛 林業普及指導員ほか	H18.5.23 ~ H18.7.12	8
はい作業主任者技能講習	労働安全コンサルタント 功刀能文 森林総合研究所 齋藤 寛 林業普及指導員ほか	H18.9.6/7	6